

冬の祖谷は、ちぎり崩れ、厳しい季節ですが、この季節を待つという「白」をイメージします。

それは、国合戦です。今年も、小学主の全国大会と東祖谷、いせの温泉クラブで開催されることになり、一月は、雪合戦一色になりそうです。ましてや、東祖谷には、昨年度のチャンピオンチームがあるのですから、地元の期待が膨らみます。



## 第11回 全国小学生雪合戦大会 (2019年2月22日)

## 国際雪合戦四国大会 (1月28日 / 1月29日)

連絡先 0883-72-7620 大会実行委員会 (三好市岩手町内)

11.12 No.174  
発行 市岡日出雄  
発行所 0883-88-5292  
毎月1日発行  
毎月1日発行  
毎月1日発行

それと、高い山々では、朝、白く凍っている日が何日かあります。どうも、祖谷も白い化粧し、何とも暖い感じが、別世界に目入る感じがします。そろそろ、私の冬眠がはじまります。そんな時に、松山市の伊達さんより句集が届きました。ページをめくると、驚きました。一月分の「てんとう新聞」が載っています。

この句集は、泰平浪漫世紀第四集「雪」は、伊達さんが祖谷村の村長である。伊達さんは、泰平浪漫世紀第四集「雪」は、伊達さんが祖谷村の村長である。伊達さんは、泰平浪漫世紀第四集「雪」は、伊達さんが祖谷村の村長である。



遠く近くに「紅葉道」があり、山を歩くと、心がほっとする。私にとって目下とまり、心に残り、また、伊達さんの句集の一つに、ある新聞の目録に、全国から応募された中から、三十首選ばれるのです。小学生の「山」の歌を、伊達さんが選んで、に出合おうとします。

### 幸せになりました

伊達さんの句集も、山と人、伊達さん、伊達さん、伊達さんの歌も、読めば、その日が楽しく、心が豊かになります。折しも、ブライアン夫妻が来日して、この「幸せ」について、新聞記事が目につきました。マネージャーに世界経済が左右されている様子、人間世界にあって、幸せとは何かを考えた時、やはり、不便な生活を強いられているか、幸福が増え、不都合を感じる、それが、幸せではない。お金の多さ、物があふれる、幸せを感じる時、多く持てれば、ブライアンの国民の様子は、幸福心があふれること、幸せの温度計は、自分の心がけで、アップしていくように、一番、心がけ